

開館15周年記念 春の特別企画展

万葉びとの色の世界



しこん
紫根染め

日本の伝統色の起源である『万葉集』にうたわれた色の多くは、草木や花、土といった自然の恵みによって生み出されたものである。また、古代において「いろ」という言葉は、たんに色彩をあらわすだけでなく、「色に出づ」のように恋心がおもてにあらわれるさまをいう言葉でもあった。

神々や精霊が宿る自然と人との調和の中で、万葉びとは色に何を見だし、何を託そうとしたのか。昨年刊行された高岡市万葉歴史館論集『色の万葉集』の成果をもとに、万葉歌によまれた草木染めや正倉院文書にみられる顔料の鉱物の展示を通じて、万葉びとの心の世界を探っていく。



万葉時代の色・草木染め



黄色の染料・カリヤス



青の顔料・ラピスラズリ

— 予 告 —
この秋
新しい企画展がはじまります
第5回企画展
「天平万葉」
10月7日(金)オープン

記念講演会 4月29日(金・祝) 午後1時20分～3時

「万葉時代の美しき色」 神戸大学教授 百橋 明穂氏
(第15回高岡市民文化賞 受賞)

会場／高岡市万葉歴史館・講義室 費用／無料(要入館料)

定員／先着120名 ※お申し込みは電話・FAX等で当館まで



●利用のご案内

開館時間 午前9時～午後6時(入館は午後5時15分まで)

休館日 毎週火曜日(5月3日は臨時開館)、5月6日(金)

入館料 一般…210円 中校生以下…無料

団体(20名以上)・65歳以上…160円

●交通のご案内

・JR高岡駅より車で20分

・JR高岡駅正面口4番のりばより

バスで約25分乗車…伏木一宮下車…徒歩10分

(西まわり古府循環・東まわり古府循環・西まわり伏木循環行きなど)

・JR氷見線伏木駅より徒歩25分

・高岡北ICより車で15分

高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11 電話0766-44-5511 FAX0766-44-7335
E-mail:manreki@office.city.takaoka.toyama.jp http://www.manreki.com